



since 1986

健康と温泉フォーラム第114回月例研究会 テーマ「温泉法学の系譜と将来 - 第二弾」(ハイブリッド形式) -Academic Focusing & Studying on the Law of ONSEN from Past to Future in Japan-the 2nd Lecture

- 主催：特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム
共催：一般財団法人日本健康開発財団 特定非営利活動法人日本スパ振興協会
地域活性学会
- 日時：2024年2月26日(月) 14:00~16:45 開場 13:30~
- 会場：北とぴあ701号室(JR京浜東北線王子駅前)
- 形式：ハイブリッド形式(リアル集会+Online (Zoom) 配信併用)
- 会費：2千円(会員) 3千円(一般)(リアル集会のみ定員50名先着順)
(Online参加者には入金確認後、Zoom配信URL他データをお知らせします。)
- プログラム：
 - 1400 第1部 講演「温泉法学の系譜と将来 - 第二弾」
 - 1515 第2部 質疑応答
 - 1645 閉会

- 講師：布山裕一(流通経済大学講師、日本温泉地域学会理事長)



講師略歴 1959年生まれ。帝京大学大学院法学研究科修士課程修了。専門は法社会学、法制史。主な研究テーマは、温泉の法社会学、温泉地の文化、温泉地の活性化・まちづくりなど。一般社団法人日本温泉協会事務局長として、機関誌「温泉」など企画編集に長年携わり、退職後は健康と温泉フォーラムの専門委員として、温泉地の実態調査やその分析などを実施。大学では講義とともに地域振興や温泉に関する権利関係の専門的な研究を行っている。

■ 講演要旨

2022年の12月に開催された第103回月例研究会で「温泉法学の系譜と将来」に関して講演した。前回は、温泉法学の系譜として、川島武宜先生のグループをはじめ過去の研究者に関する主な研究実績等を中心に解説した。また、法社会的な視点から温泉法および温泉行政に関連する幾つかの課題及び問題点などを指摘した。続編をリクエスト頂いたので、114回月例研究会で第二弾を講演する運びとなった。

今回は、はじめに温泉法学に関する調査・研究が現時点においてどのような状況にあるかについて具体例を挙げて見解を述べる。続いて、2023年に日本司法協会から研究助成を受けて実施した温泉の権利に関する調査について解説し、その中で私が携わった群馬県伊香保温泉、長野県野沢温泉、大分県別府温泉郷の3カ所の温泉地に関して、中間的な事例の報告をすることにしたい。また、温泉法ならびに温泉の権利及び権利集団(組織)等に関して、法社会的な見地からさらなる課題の指摘と問題提起を試みることにする。





返信先 FAX : 03-6804-8575
E-mail : info@onsen-forum.jp
: goda@onsen-forum.jp

NPO法人健康と温泉フォーラム事務局宛

参加申込書 (各□に✓をお願いします)

必要事項ご記入の上、上記FAX又はeメールで返信をお願いします

- 第114回記念月例研究会 (2024年2月26日 (月)) に参加します
 ライブ会場 (募集定員50名先着順) ONLINE (Zoom配信)

●お名前 (複数可)

・
・

- 会員 (所属) 健康と温泉フォーラム 地域活性学会
 日本スパ振興協会 日本健康開発財団
 温泉療法医会 日本温泉気候物理医学会
 一般

●団体・組織名

●住所 〒

●連絡先 TEL _____ FAX _____ 携帯☎ _____

E-mail : _____ @ _____

(メールアドレスは必ず明確にご記入ください)

- 会費振込先 会員 2千円 一般 3千円
 振込 三井住友銀行 幡ヶ谷支店 □座番号 6638108
□座名義 特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム
 当日会場受付での支払い (領収書有)
 ONLINE参加者は恐れいりますが、2月20日までに上記口座までお振込みお願い致します 確認次第必要アクセスデータをお知らせいたします

●お問い合わせ 特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム

☎ FAX 03-6804-8575 E-mail info@onsen-forum.jp goda@onsen-forum.jp

